

このまちの、この地域の、この国の、未来の声に応えるために！

BLUE - SKY REPORT --- NAOYA WADA



Vol.50

JUL & AUG 2018 - 夏号1
きちんと市政＆議会報告《050号》



自由民主党♪クラブ青空
岐阜市議会議員

和田直也。

きちんと市政＆議会報告会ご案内

財政動向を家計簿に例えて解説＊主要施策の進捗を報告します。要望相談も承ります。お待ちしております！

8月18日

-----（土）-----

17:30-18:30

メディアコスモス

8月24日

-----（金）-----

19:00-20:00

徹明公民館

8月25日

-----（土）-----

10:00-11:00

本荘公民館

8月26日

-----（日）-----

10:00-11:00

木之本公民館



◆柴橋市長の政策プラン、
マニフェストではない!?

会の質問＆答弁。発言に基づく要旨です。題目＊マニフェスト検証と政策総点検について。質問＊市長選で掲げた「岐阜を動かす政策プラン」は「マニフェスト」か。市長＊マニフェストという言い方はしていない。質問＊言い方の質問ではなく性質の質問。民主党国会議員の経験を持つ市長ならば、マニフェスト選挙の重要性は認識しているはず。掲げた政策の進捗や評価を前市長のように市HPで公表していくか。市長＊前市長は前市長、関係ない。政策は政治家として私が評価し、後援会など通じて広く市民の皆さんにお伝えしていく。プロセスを見てほしい。意見＊掲げた政策プランがマニフェストでないとすると何なのか。市長として実行したいことを訴えたのではないのか。掲げた政策は、市長として実行に移す財源とタイムスケジュールを市民の皆さんに提示し、評価体制を構築していくのが今日的な行政ではないのか。

▼マニフェストとは＊選挙時に候補者が政策課題について目標や期限などを明記して具体的に政策プランを示し、政権を握ったら実現することを有権者に約束するものです。当然、当選したら選挙で掲げた政策の管理（進捗状況や評価制度の構築）が問われます。今回の質問は柴橋市長が選挙中に示した多くの「政策プラン」が、性質としてマニフェストかどうかという問いです。答えは岐阜新聞にも掲載があったように「マニフェストではない」旨の答弁で「進捗管理や評価は政治家である自分自身が行い後援会を通じて広く市民に伝えていく」とのことでしたので、あくまで自分の支援者向きのものということになるでしょう。今回の答弁により、今日の岐阜市政にはマニフェストは存在しないということになりました。会社でいえば経営計画書がない状態です。見解の違いでは済まされない問題です。市当局は柴橋市長の政策プランは、当然マニフェストだと理解し熟読していたが…と話しています。経済のない行政は寝言との精神が根付くこれまでの岐阜市政はどうなるのか。爽やかさ基本とし善政競争を続けます。